



神奈川県議会議員 すだ 須田こうへい 県政レポート

Vol: **29** 令和5年度
第2回定例会

立憲民主党・かながわクラブ 横浜市旭区政務活動事務所
〒241-0022 旭区 鶴ヶ峰2-9-11 ビッグフィールド2F-2
TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445
E-mail:sudaname.net@gmail.com

須田こうへい プロフィール

- ◆神奈川県議会議員(旭区選出)…29,722票で2期連続トップ当選
- ◆立憲民主党・かながわクラブ(県議会第2会派)
- ◆早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業
- ◆元・江田憲司公設秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◆コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。
民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「公平・公正でクリーンな政治」
「改革はするが、戦争はしない」
「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇南本宿町在住/PTA会長/元横浜市青少年指導員

脱炭素社会の実現を!産業振興・環境対策特別委員会の副委員長に就任!

先の統一地方選挙では、GX(グリーントランスフォーメーション)を県政の重点課題としてお訴えいたしました。令和5年度は環境農政常任委員会に所属し、政策実現を目指します。さらに、産業振興・環境対策特別委員会では初となります副委員長を務めます。

神奈川県も6月、環境農政局の地球温暖化対策部門と産業労働局のエネルギー部門を統合・再編し、環境農政局に新たに70人規模の「脱炭素戦略本部室」を設けました。太陽光発電など再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギー対策などを総合的に進める狙いです。

本県は2030年度の県内の温暖化ガスの総排出量を13年度比で46%削減する目標を掲げます。脱炭素支援に必要な助成策を整えた上、民間との連携や県民の皆様への働きかけが大切です。

県議選 横浜市旭区 開票結果(定数3)		
当 須田 幸平	立民・現②	29,722
当 磯本 桂太郎	自民・現③	24,623
当 小野寺 慎一郎	公明・現⑥	17,870
河野 勝	共産・新	8,361
吉沢 龍人	無所属・新	6,338
(丸数字は当選回数)		

引用:タウンニュース旭区版(2023年4月13日号)



県民の皆様への付託をいただき、2期目の県政改革へ▶

当選証書付与式

県会第2会派の政務調査会事務局長に就任、県民目線の政策実現を!!

神奈川県議会第2会派(立憲民主党・かながわクラブ)で、政務調査会の事務局長職を務めます。会派の代表質問作成では「DX(デジタルトランスフォーメーション)×広域防災の強化」の視点から総合防災センターでのVR技術を導入する取り組みを取り上げ、より幅広い利活用を提言いたしました。

また、神奈川県はキャッシュレス・消費喚起事業として、購入金額の10~20%(上限3万円)を還元する「かながわPay」の第3弾を7月27日から実施します。予算は100億円と倍増し、あらたにイオンペイも対象となりました。コロナ禍で傷ついた景気を回復させるために必要な施策ですが、「高齢者にはわかりにくい」、「決済の手数料が負担となる個人経営の店舗では導入しにくい」等のご意見も地域住民から寄せられます。デジタル技術はあくまでも社会課題解決のための手段であり、目的ではありません。知事の掲げる「県民目線のデジタル行政でやさしい社会」の実現に向け、地域の声を神奈川県政に届けてまいります。



▲かながわPayの詳細はこちらをご確認ください

かながわPay 第3弾

3万円分ポイント還元キャンペーン

神奈川キャッシュレス・消費喚起事業

キャンペーン期間(ポイント付与期間) 2023年7月27日(木)午前10時~ 予算上限に達するまで	ポイント利用可能期間 2023年8月3日(木)~ 11月30日(木)
---	--

アフターコロナの社会経済活動の再開と医療提供体制について

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へと変更され、地域行事が再開されてまいりました。私も横浜開港記念式典やよこはまパレード等、コロナ禍以来久しぶりの参加となりました。

新型コロナの5類変更に伴い、幅広い医療機関で新型コロナウイルス感染症に対応する体制に移行する必要があります。移行までの間、**発熱等の症状がある方の診療・検査が可能な医療機関を「外来対応医療機関」として県が指定**しています。(下記QRコードより検索できます。受診前に必ず医療機関にご連絡いただき、詳細をご確認ください。)



▲神奈川県外来対応医療機関の検索はこちらから

コロナ禍というピンチの中で、生まれたイノベーションのひとつに「**オンライン診療**」があります。患者が医療機関や薬局に行かずに、自宅等でスマホやPC等を用いて、**予約→問診→診察→処方→決済**まで行える診療方法です。院内を含む感染防止のため、時限的・特例的な取り扱いとして、保険の適用対象となるオンライン診療の範囲が拡大され、服薬指導もオンラインで行えるようになりました。**アフターコロナにおいても、医療提供体制の新たな形として、社会導入する価値があると考えます。**

地域の声を県政に届けます。ご意見をお寄せください!

地元では交通安全のため、横断歩道の設置など、地域の声を届ける活動に力点をしております。警察行政や高校等の教育関連も神奈川県議会の所管となります。皆様の声をいただき、神奈川県政に反映させるべく、しっかりと届けてまいります。

地域でのお困りごとはもちろん、国・県・市の連携で国政や市政へのご要望にも向き合っております。



今宿の横断歩道の陳情に対応いたしました。⇒



コラム：神奈川の明日に種をまこう!

今年度、立民公認で当選した26名の県議は理念や政治行動の違い等から三会派に分かれて議会活動することになりました。私自身は政権交代を本気で実現するためには、大同団結して連携・共闘すべきと考えており、政党・会派も可能な限りまとめることが原則と考えます。

一方、複数会派であれば、例えば知事・県当局に対して「対話・提案型」「批判・追及型」と役割を分担したり、意見書や請願・陳情の賛否を分けたりする等、より精緻に民意を反映することが可能となります。さらに、全体で質疑時間が増える側面もあります。

「多様性を認めあう社会」構築に向け、お互いに尊重しあう事が何より大切です。



ご意見お待ちしております! Fax:045-444-9445

お名前:

お電話/ 携帯:

ご住所: